



NAGAIKE SHO

長池 小学校

長池町20-26



【電話】06-6622-6445

【校長名】松本 学

【児童数・学級数】

495名・23学級

(内特別支援学級6)

R8.5.1現在

【標準服】あり

※ホームページも開設していますので、ご覧ください。

大阪市立長池小学校



学校概要

本校は、昭和4年の開校以来、本年度で97年目となっています。「長池地域」として、まさに学校・家庭・地域の三つの場で児童が豊かな経験を積み上げるべく三者一体の教育を行ってきました。また、旧田辺村の地として、なにわの伝統野菜「田辺大根」を児童が育てています。

個性や特徴等「ちがいが」があることよき、協力や思いやりの心、ねばり強く取り組むことの大切さを、三者すべてが共有し、そこに包まれながら、子どもたちは学び続けています。

運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にします。
- 年度末の校内児童アンケートにおける「自分にはよいところがある」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にします。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 年度末の校内児童アンケートにおける「ナガリンピックや体育の学習などを通して、運動(体を動かす遊びを含む)に楽しんで取り組むことができましたか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にします。

【学びを支える教育環境の充実】

- 小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にします。

特色ある教育

【ナガリンピック週間】

学期1回1週間15分休憩に全児童が運動場で学年ごとに様々な運動に取組、体力・運動能力の向上を図っています。

令和7年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

《これまでの取組の成果と今後の課題》

「運動やスポーツをすることは好きですか」のアンケート結果について、男女ともに肯定的な回答をする割合が、全国平均と比較して多い結果となりました。また、1週間の総運動時間については、男子は420分以上の割合が8.7ポイント多く、女子は、60分未満の児童の割合が、全国平均よりも3.5ポイント少ないです。この結果から、本校の児童は、比較的運動が好きで、よく運動を行っていると考えられます。年間を通じた「ナガリンピック」の取組で、「鉄棒」や「竹馬」「ボールを使った運動」「マラソン」などの運動に全校で取り組む機会を設定していることが、子どもの運動に対する意識を高めていると考えられます。また、体力合計点は男女ともに全国平均を下回る結果となりましたが、種目別に見ると全国平均を上回っている種目も多くみられます。「立ち幅跳び」については、男女ともに全国平均よりかなり低くなっており、体育の授業でのなわとびや日常的にジャンプする運動の機会を増やすことなどが考えられます。

体力・運動能力・運動習慣(平均値)

	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	体力合計点
男子平均	17.29	18.92	34.21	40.92	50.11	9.52	142.03	20.22	52.90
男子全国平均	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子平均	17.70	19.46	42.73	38.92	34.17	9.71	137.15	12.50	53.83
女子全国平均	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

【算数科学習】

本年度も研究教科を算数科とし、研究主題「主体的・対話的に学ぶことのできる子どもの育成ー「楽しい」「わかる」喜びを体感する授業をめざしてー」に向けて取り組んでいます。

【日本語指導センター校】

大阪市内に住む帰国・来日した子どもに日本語・適応指導を実施しています。

令和7年度

全国学力・学習状況調査結果

《これまでの取組の成果と今後の課題》

【国語】今年度の調査結果から、文章の内容を読み取る、書かれている内容を説明する問題については正答率が高く、読み取る力の育成を図る実践に取り組んできた成果だと考えます。一方で、目的や意図に応じて自分の考えを書くことに課題が見られました。

【算数】「A 数と計算」「B 図形」「C 測定」「D 変化と関係」「E データの活用」のいずれの領域も、全国平均を上回っています。現在、基礎基本の定着、個に応じた支援、「楽しい」「分かる」喜びを体感できる授業づくりをめざした教育実践に取り組んでいる成果と考えられます。基礎基本の定着においては、ブロック学力推進事業予算による教材を活用し、教科学習の振り返りや定着を図っています。また、授業づくりにおいては、「学力向上支援チーム事業」スクールアドバイザーの指導を受けながら、研究授業の実施や授業改善を進めています。

【理科】児童がより主体的に学べるようにするために、学習課題の設定場面、問題解決の方法を見出す場面、結果の予想や考察をする場面等において、自ら見つける、自分の考えを持つ、自分の考えに根拠を持つこと等を重視した学習活動に取り組んできた成果であると考えられます。児童質問紙の結果においても、理科学習に対して肯定的に捉えたり考えたりしている児童の割合が高いです。

平均正答率(%)

教科	国語	算数	理科
長池小学校	72	68	64
全国平均	66.8	58.0	57.1